

基礎から学ぶ「人工皮革・合成皮革」 ーポリウレタン樹脂の特性と劣化対策ー

1名分料金で
2人目無料セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250629>

- ◆日時: 2025年10月20日(月) 13:00~16:00
 ◆【アーカイブ配信受講: 10/21(火)~10/28(火)】を希望される方は、
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250629A> こちらからお申し込み下さい。
 ◆【WEB限定セミナー】在宅、会社にながらセミナーを受けられます
 ◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 京都女子大学 家政学部 生活造形学科 教授 博士(工学) 榎本 雅穂 氏

【受講対象】

企画・製造・販売などで、今の仕事に役立つ基本的で実践的な知識を学びたいと思っている方

【習得できる知識】

- ・人工皮革・合成皮革の構造と違い
- ・これらに用いられるポリウレタン樹脂の組成と物性、そして劣化

【講演の趣旨】

人工皮革・合成皮革は、衣料・靴・カバン等のファッション素材や家具・車両を含めたインテリア素材として、我々の身の回りで広く使用されています。これらの中には、使用されたポリウレタン樹脂が2~3年程度で劣化するものや、10年使用してもほとんど劣化しないものもあります。市場では、これらポリウレタン樹脂の誤った選択が原因で引き起こされるトラブルも多く、正しい知識と理解が求められています。本講演では、人工皮革・合成皮革の基本的な構造と違いから、そこに用いられるポリウレタン樹脂の組成と物性、そして劣化について解説し、これらについて考えるときの基礎知識を習得します。

【プログラム】

1. 皮革の構成 13:00~14:10
 - 1-1. 天然皮革と人工皮革の違い
 - 1-2. 人工皮革とは
 - 1-3. 従来型人工皮革の製造方法
 - 1-4. 環境対応型人工皮革の製造方法
 - 1-5. 合成皮革とは
 - 1-6. 従来型合成皮革の製造方法
 - 1-7. 環境対応型合成皮革の製造方法
 - 1-8. PVCレザーとは
2. ポリウレタン樹脂の構成と特徴 14:20~14:40
 - 2-1. ポリウレタン樹脂構成成分
 - 2-2. 一般的性能と特徴
3. ポリウレタン樹脂の劣化 14:40~15:30
 - 3-1. 加水分解による劣化
 - 3-2. 光(酸化)による劣化
 - 3-3. 熱(酸化)による劣化
 - 3-4. NOx ガスによる変色と劣化
4. ポリウレタン樹脂の耐久性評価方法 15:30~5:40
 - 4-1. 耐加水分解性に関する促進試験方法
 - 4-2. 耐光性に関する促進試験方法
 - 4-3. 耐熱性に関する促進試験方法
5. 人工皮革・合成皮革製品の取扱い表示 15:40~15:50
 - 5-1. 合成皮革製品の例
 - 5-2. 天然皮革製品の例
6. 質疑応答 15:50~16:00

※進行により時間が前後する可能性があります。

『人工皮革』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE配信☐アーカイブ配信

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>